

令和6年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(12月末現在)

業 種	当 年 (令和6年)	前 年 (令和5年)	増減数	増減率
01 食料品製造	15	28	-13	-46.4%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維	2	1	1	100.0%
04 木材・木製品		1	-1	-100.0%
05 家具・装備品	1		1	-
06 バルブ等	1		1	-
07 印刷・製本	2		2	-
08 化学工業	15	12	3	25.0%
09 窯業土石	4	7	-3	-42.9%
10 鉄鋼業	3	1	2	200.0%
11 非鉄金属	4	2	2	100.0%
12 金属製品	14	10	4	40.0%
13 一般機械器具	10	8	2	25.0%
14 電気機械器具	6	2	4	200.0%
15 輸送機械製造	6	11	-5	-45.5%
16 電気・ガス				-
17 その他の製造	11	11		
01 製造業小計	94	94		
02 鉱業小計				-
01 土木工事	13	16	-3	-18.8%
01 鉄骨・鉄筋家屋	11	9	2	22.2%
02 木造家屋建築	3	11	-8	-72.7%
03 建築設備工事	4		4	-
09 その他の建築工事	16	18	-2	-11.1%
02 建築工事	34	38	-4	-10.5%
03 その他の建設	7	16	-9	-56.3%
03 建設業小計	54	70	-16	-22.9%
01 鉄道等		1	-1	-100.0%
02 道路旅客	10	15	-5	-33.3%
03 道路貨物運送	59 (2)	49 (1)	10 (1)	20.4%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	69 (2)	65 (1)	4 (1)	6.2%
01 陸上貨物	10	15	-5	-33.3%
02 港湾運送業		1	-1	-100.0%
05 貨物取扱小計	10	16	-6	-37.5%
01 農業		2	-2	-100.0%
02 林業	3	3		
06 農林業小計	3	5	-2	-40.0%
01 畜産業				-
02 水産業	2		2	-
07 畜産・水産業小計	2		2	-
01 卸売業	5	9	-4	-44.4%
02 小売業	65 (1)	59	6 (1)	10.2%
03 理美容業	1	1		
04 その他の商業	4	15	-11	-73.3%
08 商業	75 (1)	84	-9 (1)	-10.7%
01 金融業	4	1	3	300.0%
02 広告・あっせん				-
09 金融広告業	4	1	3	300.0%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	10	10		
12 教育研究	14	12	2	16.7%
01 医療保健業	43	75	-32	-42.7%
02 社会福祉施設	98	76	22	28.9%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	141	151	-10	-6.6%
01 旅館業	2	1	1	100.0%
02 飲食店	24	21	3	14.3%
03 その他の接客	14 (1)	15	-1 (1)	-6.7%
14 接客娯楽	40 (1)	37	3 (1)	8.1%
15 清掃・と畜	20	25	-5	-20.0%
16 官公署				-
01 派遣業				-
02 その他の事業	21	14 (1)	7 -(1)	50.0%
17 その他の事業	21	14 (1)	7 -(1)	50.0%
合 計	557 (4)	584 (2)	-27 (2)	-4.6%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上の死傷者数、右側 () 内は死亡者数 (内数)